



能楽楽しんで学ぶ

三原市 久井町

久井文化センターで「久井高校冬の芸術鑑賞一能楽」があった。福山市の喜多流大島家の大島衣恵さんら計四人を招き、約六百五十年前から伝わる舞台演劇を楽しんだ。

久井高校生をはじめ、久井中一年生や町内の小学六年生、地域住民が参加。大島さんたちは能の成り立ちなどを説明し、

「舞囃子 狸々」を披露した。児童や生徒の代表は舞台で笛や太鼓の指導を受けたり、参加全員で「狸々」の一部を詠ったりして、謡曲の奥深さを学んだ。写真。生徒会長の下仲孝典さん



08/02/14 中国新聞

back

ん(17)は「静けさの中にも激しさを感じ、魅了された」と満足していた。(山崎美和子通信員)